

natural x funeral

# 地球と次世代の子供たちのために、私たちが考えておきたいその日のこと

今、巷では「終活」が話題になっていますが、自身のことを想像したことはありますか？

最期のときを決まりきった儀礼や食事で終わらせるのはなんとなく寂しいですよね。

『natural x funeral』は、食事や返礼品にこだわるだけでなく、環境や次世代の子供たちに美しい地球を残すことができる新しいお葬式のカタチを探案しています。「もっと自分らしく」を大切にする新しいセレモニーをご紹介します。



新しい面談スタイル、エコフィン【オルタナ】

立てかけた墨はモアリアルゴードとして写真などを飾ることができます。

## 美しく、自然に優しい葬送を叶える 新しい棺のカタチ

一般的な棺と比べ約半分の資材で作られたエコフィンの棺は貴重な森林資源を大切に活用したとてもエコな棺。燃焼時のエネルギー率や時間も従来のものと比べて約半分になりました。また、1棺ごとに1本、モンゴルの植林されるという試みは日本初。すでに50万本以上が植林され、今も増え続けています。

天然非加熱 実熟生はちみつ  
「はるものにい蜜蜂部のはちみつ」セット

## 自然にも人も優しい返礼品

お葬式の返礼品は決まっただけのパターンが多い中、『natural x funeral』の返礼品や後送しの品は、オーガニック食品やオーガニックコットンなど、自然と人にやさしいアイテムを厳選。その中でも、「はるものにいソーシャルファームプロジェクト」からは、篠がいを持った子供たちの手で生産された天然非加熱の実熟生はちみつを提供。もらった人も嬉しい、体にやさしい酵素がたくさんのがぎです。



## 森を美しくする棺 エコフィン【WILL】

エコフィン【WILL】は、ウィルライフ株式会社と、音楽家の坂本龍一氏が設立し森林保護活動を展開する「more trees」とのコラボレーションで誕生した国産材の棺。【WILL】に使われているヒノキは、more treesの森がある四万十川流域から伐り出された間伐材で、売り上げの一部はmore treesに寄付され、新しい森づくりに活かされています。

## 最後まで環境や次世代の子供たちのことを考えた、 新しいセレモニーの形

自分や大切な家族のお葬式。あまり考えたくないことがあります。いつかは必ず誰にでもその日は訪れます。そのとき、どんな棺で送り、送られたいか。お葬式といえば一般的なものしか思い浮かばないという人も多いと思いますが、もしもそのお葬式を少しでも自分らしく、さらに環境や次世代の子供たちのために配慮されたものに変えられるなら…？ここで紹介する『natural x funeral』は、環境を考えた棺を使うだけではなく、自然素材を使ったお料理やオーガニック素材の返礼品などを使用した、地球にも人も優しいお葬式のパッケージです。natural x funeralのお葬式を利用することで、「一般社団法人 森里海の環境基金」などを通じ、地球環境や子供たちの社会問題を解決するために活動するNPO法人やソーシャル活動に寄付する仕組みがスタートしています。また、9月22日（土）、23日（日）に、東京国際フォーラムで開催される「第3回オーガニックライフスタイルEXPO」にて、natural x funeralのお葬式についての展示も行われる予定。人生最高期の特別の場【お葬式】を地球の未来や子供たちへのギフトに変える新しいお葬式のカタチ。ほんの少しだけ、今から考えてみてはいかがでしょう。

## あなたのチョイスが、森里海と子供たちの未来へのギフトに変わる

『natural x funeral』を利用することで、収益の一部が自然環境を守る活動の支援に使われます。1秒につきサッカーコート1面分の森が少し、海は底敷や工場から出る排水で汚染され続けている今、1人のアクションは樹木の未来を救う大きな歩みとなります。例えば次世代に豊かな自然を残すために、重要な役割を果す有機農業。除草薬や化学肥料を使わない持続可能な農業を応援するプロジェクトは将来の食の安全を守るために必要なことかもしれませんか？また貧困やじめじめ、不景気や災厄及び難い立派に対する理解、合意や参加感が地面で引き起こされるアートワークなど…。しかし、あまり難しく考えなくても大丈夫。「もっと自分らしく」のあなたのチョイスがいつの間にか森里海や子供たちの「わくわく、ドキドキ」を後押すするギフトに変わります。

